

地域と共に関子どもを育てる学校

新宿区地域協働学校

# 運営協議会だより

No.7 平成28年10月

新宿区立戸山小学校 校長 山崎 涼二  
地域協働学校運営協議会 代表 大浦 正夫

第6回 地域協働学校運営協議会が開かれました。その内容をご報告します。

日時 9月23日(金) 12:00~14:00

場所 戸山小学校 会議室

(代表挨拶 大浦代表)

皆さんこんにちは。いつもお忙しいところありがとうございます。今日は貴重な給食の試食をさせていただきありがとうございました。給食を食べて、以前病院に入院した時に食べた病院食の味に似ていると思いました。病院食の素晴らしいところは、私は何種類かの薬を飲むのですが、入院し病院食を食べています時は、薬が全くいらなくなりました。この給食を食べていますと、病気になりやすく、病気が治ったような気持ちになります。貴重な体験をありがとうございました。それでは、9月の運営協議会を始めたいと思います。

(学校の状況について 校長より)

- 給食試食会を行いました。
- 9月に入り雨がが多く、子どもたちのストレスが溜まっているのではないかと思います。病院に行くことが数回あり、気を付けていかなければいけないと思っています。学校公開では、たくさんの保護者の方々に来ていただきました。感想も書いていただき、学校の教育面でプラスに見ていただけたご意見、真摯に受け止めなければならないご意見もありました。先生方に返してより細分して信頼を得られるようにしていきたいと思っています。
- 9/24日(土)に戸山フェスティバルが行われます。振替休日のない土曜日の3時間授業です。
- 将来的な英語授業時間数の増加に対する対策を練っています。時間の捻出に困難な面があります。
- 2年後秋の100周年記念行事の計画を立てていきたいと思っています。また委員の皆さまにはご協力をお願いしたいと思っています。
- 体力調査の結果の資料を配布し説明をしました。1.2年生の体力は高く、高学年の体力が低い傾向が出ています。今後の課題として考えていきたいと思っています

(支援部の進捗状況について)

- あいさつ運動支援部
  - ◇順調にあいさつが活発の箇所もありますが、あいさつ、会釈も少ない箇所もありました。天候の悪い日が続いているからでしょうか。
  - ◇登校時間を過ぎて通る児童を見かけます。急ぐとケガの心配もあります。「もう5分早く家を出よう」と声を掛けます。

## 《第13回 あいさつ運動》

日時：11月16日(水) 児童の登校時(おおむね 7:50~8:25)

場所：子どもたちが割合多く登校する箇所、交差点など

※保護者の方々のご参加もお待ちしています。PTA名札をお付けいただき、通学、通行する子どもたち・方々に「おはようございます」などのあいさつ、声掛けをお願いいたします。

## ○学習支援部

### ◇太鼓支援

- ・10/10(祝)大久保百人町祭りがあります。小滝橋通りより明治通りまでの大久保通りを道路開放して、様々な催事が行われます。太鼓での参加(約10名の子どもたちの参加)は、車の荷台で太鼓を演奏しながらパレードをします。1時から出発する予定です。

### ◇放課後算数教室(株式会社 四谷大塚)

- ・四谷大塚さんとの連携も順調にでき、子どもたちも落ち着いています。今年は二つの教室を使用しクラス編成を加えながら行っています。先生も各教室に二人、習熟度に合わせたの学習により、いい効果が出ているのではないかと思います。

## (情報・ご意見)

- ・給食の試食をありがとうございました。あぶたま井は美味しかったです。牛乳は毎食必ず出てくるものですか？  
→月に1.2回ほどジョアが出ますが、他の日は全て牛乳です。給食代は原価、原材料費のみです。
- ・戸山小HPでも給食のページを楽しみにしています。歳時記的なコラムもあり、季節行事に合わせての食事、食の文化を伝えてくださっています。
- ・西早稲田中学での給食試食会にも参加しました。中学校は小学校の倍の量の給食が出ます。栄養士の方が、野菜摂取を考えて、何種類ものドレッシングを考えてくださっていました。小中学校とも栄養士の方が、作って下さる方々の力に感謝いたします。また、中学校では避難訓練を町会の方と行いました。生徒たちは町会の方々の話をとても素直に聞き、町会の方々に生徒たちを知っていただけたことなど、町会の方と行えたことがとても良かったです。
- ・海城中高等学校で、17(土)・18日(日)に海城祭がありました。繋がることが大切であること、クラス・クラブ・学年・海城全体を繋げていこうと話しました。日曜日の雨が心配でしたが、来場者が2万人を超えました。立地条件の良さと、幼稚園児からお年寄りまで幅広く来ていただけることが集客力になっているのではないかと思います。模擬授業があり、校長先生との合格握手という企画があります。60名ほどの子どもたちに将来の夢の職業と海城に入って勉強したい科目を質問しました。将来の職業が医者と答えた子どもたちが1/3で、宇宙系技士とかITデザイナー、鉄道関係などの夢が多かったです。残念でしたのが、先生になる夢を持った子どもが極少数でした。科目の人気は理数系で数学、理科、社会科、また残念でしたのが、国語を勉強したいという子はゼロでした。国語は大切な科目で全ての基礎になるものです。しかし子どもにとってみると、国語はあまり勉強しなくても出来るという考えを持っている傾向があるようです。
- ・学校公開で、6年生が能楽を学んでいました。2名の狂言者の方がいらっしゃり大きな声で迫力のある授業で、子どもたちも実際に体験して積極的に大きな声が出ていてとても良かったです。6年生はさらに原爆先生(池田先生：被災された方の息子さん)から原子爆弾の恐ろしさと悲惨さをまじめに教わっていました。また5年生が栄養士の方の繋がりのある(株)長島の方から「魚職」や「魚殖」について、学んでいました。鯛の天然と養殖の違いを教わり、実際に触れるなどの体験もあり素晴らしいと思いました。体験の少ないところを補てんするように先生方が努力され様々な先生を呼んでくださっています。保護者の方々にも勉強になりますし、子どもが学んでいることを一緒に見ることで家庭に帰っての話題が広がり、家庭での教育に厚みが出てくるので、興味を持って見ていただきたいと思いました。
- ・新聞の記事に小学生が歩かない、30年前に比べると30%が歩いていない。その原因は、ゲームやテレビの影響で放課後外に出て遊ばないからとのことが載っていました。
- ・9/21から秋の全国交通安全運動を大浦代表と新倉さんが行いました。自転車のマナーがとても悪いです。注意をしても直さない大人がいます。子どもが真似をしないように注意をしたいと思います。
- ・秋休みはないのですか。→2学期制を採る学校は秋休みを設けています。
- ・警察官の方があいさつをしてくれないことが気になります。地域と警察との協力関係が薄れます。あいさつ運動に小学校近辺の警察の方も活動して下さるといいのではないのでしょうか。

## (次回以降の委員会日)

- ・11月18日(金)13:30～ 展覧会
- ・12月 9日(金)15:30～

### 出席者(順不同・敬称略)

大浦正夫(代表)	百人町中央町会会長	新倉康夫	百人町中央町会副会長
早川美奈子(副代表)	元PTA会長	柴田澄雄	海城中学高等学校長
乗松好美	スクールコーディネーター	白井和美	主任児童委員
熊木史乃	PTA副会長	山崎涼二	校長
		(学校) 福井	みどり副校長